

まちの話題

10

歳の成長を祝う 二分の一成人式



1月14日、白浜小学校で10歳の節目を祝う「二分の一成人式」が開かれ、4年生44人は「10歳の決意」として「心を磨き、体を鍛え、仲間とともにがんばる」と誓いました。

この行事は10歳の子もたちにこれまでの10年間を振り返ってもらおうとともに、子どもたちの成長を白浜小学校区の地域住民がみんなで祝おうと、白浜地区コミュニティ推進協議会が中心となって行ったもの。

式後のアトラクションでは三河万歳の披露や、同校区のおやじの会による60歳の方を祝う三倍成人式と祝い餅つきが行われ、参加者につきたての餅が振る舞われました。

3

千人を超える参加者が力走 第47回一色マラソン大会



1月22日、一色町体育館周辺で一色マラソン大会が行われました。合併後初のこの大会には過去最高の3,588人がエントリー。ハーフや10km、5kmなど22種目に分かれてスタートし、穏やかな潮風を受けながらコースを走りまわりました。一色高校和太鼓部の演奏と、沿道に並んだ観客やボランティアスタッフの声援に後押しされながら、参加者は記録を狙ったり、仮装して周りを楽しませたり、家族で並んで走ったりと思い思いに大会を楽しみゴールゲートを通過。2,955人が完走を果たしました。



感

謝の言葉を手渡します 東幡豆保育園で紙すき体験



1月27日、東幡豆保育園で年長児を対象に紙すき体験が行われました。これは子どもたちに環境問題に関心を持ってもらうとともに、ものづくりの楽しさを感じてもらおうと、幡豆町商工会青年部が例年企画しているもの。

子どもたちは、パルプの入った水をミキサーで勢いよくかき混ぜた後、はがきの大きさの木枠に流し込み、木へらで押さえて紙すきを体験しました。できあがったはがきには、お父さんやお母さんへの感謝の言葉が書きこまれ、メッセージカードとして卒園時に手渡されます。



できごと

1 / 11 ▶▶ 2 / 10

1/15 三ヶ根山 どんどまつり

三ヶ根観音でどんどまつのり供養が行われ、願い事が書かれた大きな凧が次々と炎に投げ込まれていきました。



1/22 西尾市子ども会大会



第49回西尾市子ども会大会が文化会館で行われ、子どもたちはチャリディング体験などを楽しみました。

1/24 文化財防火訓練



文化財防火デーに伴う防火訓練が海蔵寺（吉良町）で行われ、防災意識の高揚を図りました。

1/28 新春雅楽 平安の響き

文化会館に平安の世の雅楽の調べが響きわたりました。



2/2 無添加味噌造り

吉良町公民館で無添加味噌造りの教室が行われ、参加者は、地元西尾産の大豆と麴を使用して、昔ながらの味噌造りを学びました。



2/5 黒壁運動 & 里山づくり

佐久島で黒壁運動&里山づくりが行われ、ボランティアの手により阿弥陀寺の外壁や「おひるねハウス」などが黒いペンキで塗られていきました。



抽

選会やおしるこ無料配布に長い列 よくぼり 四九朝市21周年記念行事

1月29日、みどり川桜並木周辺で「みどり川四九朝市」の21周年記念行事が開催されました。

四九朝市は市街地の活性化などを目的にスタートし、毎月4と9のつく日に開かれているもの。毎回、新鮮な野菜や魚介類などの露店が並んでいます。



記念行事では、恒例のお楽しみ抽選会が行われ、買い物を済ませた多くの人々が列をつっていました。ほかにも、西尾キャンペーンレディによる「おしるこ」の無料サービスや、大道芸パフォーマンス、そばの無料配布があり、訪れた多くの方はイベントを楽しみながら露店を巡り歩いていました。

園

児たちが元気に豆をまく 節分豆まき

2月3日、市内の保育園・幼稚園で節分の豆まきが行われました。

花ノ木保育園では、始めに保育士の節分にちなんだ劇と、園児たちが童謡「豆まき」を歌った後、豆まきを行いました。鬼役と福の神役に分かれて交互に豆を投げたり投げられたりしながら、園児たちは笑顔で豆まきを楽しんでいました。



離島保育園では、保育士が鬼に扮して登場。中には泣き出す園児もいましたが「おには～そと～、ふくは～うち～」の元気いっぱいの掛け声とともに豆を投げ、鬼は外に退散していきました。